



湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE : 2007 年実質 GDP 他、最近のドバイ内政事情
(3月8,10日付ガルフ・ニュース紙他現地各紙)

経済状況

2007 年の経済指標について下記の通り報道している。

1. UAE の 2007 年実質 GDP は、前年比 7.4% 上昇し、6,980 億ディルハム (注: 190 億ドル) に達した。うち非石油部門 (注: 石油化学部門を含む) は、4,450 億ディルハム (注: 124 億ドル) と 65% を占め、石油収入は 69.1 億ドルと GDP の 35% を占めた。
2. 部門別構成比 (カッコ内前年構成比) は、原油部門 35% (37.3%)、製造部門 13% (12.2%)、貿易部門 11% (10.4%)、建設部門 8% (7.5%)、交通・通信部門 6% (6.4%)、不動産部門 8% (7.7%)、政府部門 7% (6.5%)、その他 12% (12%)。
3. 2007 年の総投資額は 1,445 億ディルハムと対前年比 235 億ディルハム上昇し、GDP の 20.7% を占めた。

<参考>

2月29日～3月6日の現地各紙におけるドバイおよび北部首長国関連の主な報道については以下の通り。

1. ドバイ空港第2ターミナル拡張 (3月3日付ガルフ・ニュース)
ドバイ空港第2ターミナルは3月末に拡張工事が終了予定であり、ドバイ空港全体の敷地面積は、93,000 平方フィートへと増加する。拡張エリアでは、1週間当たり 700 機の商用機が発着を行い、そのうち 380 機は旅客用、320 機は貨物用となる予定である。今次拡張による第2ターミナルの利用客数は、年間最大 500 万人まで拡大することとなる。
2. アジュマンの労働者ストライキ (3月3日付ガルフ・トゥデイ)
アジュマン首長国で、賃上げストライキを行った労働者 250 名が、国外追放されることとなった。これら労働者は、生活の困窮を理由に 70% の賃上げを要求していた。
3. ガルフード 2008 閉幕 (3月3日付ガルフ・ニュース)
ガルフード 2008 が閉幕した。今回の出展企業数は 2,500 社以上、来場者数は延べ 39,000 人、商談成立額は 5 億米ドル (前回は 3 億米ドル) であった。

4. 水道・電気料金値上げ（3月3日付ガルフ・ニュース）

ドバイ電気水道局（DEWA）は、3月から同料金の65%の値上げを行った。これに伴い、大量に水や電気を消費する商工業ビジネスマンの間には支出面で大きな影響が出るとして懸念する声が広がっている。

5. ドバイ内政事情

ドバイにおける新政府組織の設立について下記の通り報じている。

- (1) ムハンマド・ドバイ首長は、文化芸術局（Culture and Art Authority）の設立を発表した。同局は、ドバイ執行評議会の下部組織として機能し、局長には、Sheikh Mayed Bin Mohammed Bin Rashid Al Maktoum（ムハンマド首長7男）が任命された。
- (2) 同局の設立は、ドバイ戦略的計画 2015 の一環として行われた。同局は、同首長国内の文化・芸術（アート、音楽、詩、文化遺産など）が発展するための環境づくりや、海外への同首長国文化の紹介等、同首長国の同分野での国際的地位の向上を目的としている。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799